郵送ニ強硬ノ態度ヲ示シ居リシニ過ギズ業ニヨリ作業ヲ停止シ業上ノ支障ヲ招来セルヨリ作所ノミニ拘泥シ虚勢的態度ヲ持続スルノ不利ナルヲ悟リタル様ニテ従来ノ感情的態度ハ稍々緩和ノ模様ナルカ強硬分子数名ノ解雇及再来事件ニ基キテハ依然トシテ強硬ニ推移セントスル者多シ

二、業務者側

現業従業員ハ過日争議関係部ニ集合シ協議ヲ加ヘタルモ今社附近ヲ監視シ居ル外特ニ動キナク静穏ノ様子ニ日リ同室ノ態度ヲ示シ居レルモ翌三十一日ハ全員争議関係部ニ集合シ解雇問題ニ基ク対策ヲ議シ一方的意思ニ依ル解雇ハ不当ナルノミナラス本件ニ関シ異議ナキモノト認ムルヲ以テ解雇通告書ハ全部作成メテ返戻スルコトニ決シ午後六時頃本部幹部ニ組合執行委員ハ従業員代表神谷八子郎外六名ヲ代表シテ解雇通告書全部ヲ携帯シ会社ニ到リ社長ニ面会シ解雇ノ事ニ出テントセルハ社長ノ諒意ナキヲ表明セントセル旨ニテ而カモ一方的ノ為ニ依ル解雇ニ対シテハ絶対ニ撤回シ難キト述ヘ解雇通告書ヲ社長ニ返戻シ会見ノ経緯ノ文書ヲ受ケテ退出セリ

一、水素ノ市内

郡内ノ如ク事業多数ハ繁忙スル家アリテ毎日三十一日当社調停ニ調停ヲ形出アリテ関係ヲ罪悪セルニ付者ニキ縁紳ヲ見スニテ解決ヲ見ルヘク思料セラル

右及申(通)報候也